

よこて 社協だより

令和5年

83号

4月

- ✿ 特集:令和5年度横手市社協の取り組み …2~3
- ✿ みんなの活動ひろば …4~5
- ✿ ふくし掲示板 …6
- ✿ 善意 …7
- ✿ 輝く地域のふくし・ふくしな人たち …8



百寿のお祝い会(大雄福祉センター指定通所介護事業所)の様子
※みんなの活動ひろば(4P)に記事等を掲載しています。

令和5年度 当初予算

収入	
科目	予算額
会費収入(社協会費)	17,310
寄附金収入	1
経常経費補助金収入	9,034
受託金収入	151,722
貸付事業収入	200
事業収入	1,830
介護保険事業収入	1,575,505
老人福祉事業収入	19,946
障害福祉サービス等事業収入	19,030
受取利息配当金収入	1
その他の収入	48,266
その他の活動による収入	100,362
合計	1,943,207

※共同募金配分金収入は経常経費補助金収入に含まれます。(8,092千円)

支出	
科目	予算額
人件費支出	1,318,116
事業費支出	423,360
事務費支出	75,312
利用者負担軽減額	127
貸付事業支出	200
分担金支出	114
助成金支出	9,622
施設整備等による支出	21,857
その他の活動による支出	70,143
次期繰越金	24,356
合計	1,943,207

詳しい事業計画並びに予算は、本会ホームページで閲覧いただけます。



輪気愛相レクリエーション交流会

多様化・複雑化している地域課題に対応するため、社協内の部門間連携や福祉関係者、

基本目標4 みんなが暮らしやすいやさしいまちをつくる

困りごとの相談対応、無料法律相談所の開設、介護や高齢者等に関する相談対応、たすけあい資金・生活福祉資金の貸付、輪気愛相レクリエーション交流会、声の広報及び点字広報を発行、日常生活自立支援事業、横手市自立相談支援窓口の開設 など

他機関と協働により、福祉サービスの情報提供や相談支援等を行うと共に、生活支援体制や権利擁護体制の整備と充実、強化を図ります。

社協会員の募集、赤い羽根共同募金運動への協力、横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進及び策定、社協事業評価検討会議の開催 など

地域から信頼される組織づくりや地域福祉活動の財源の安定的な確保をめざし、各種事業やサービスの評価及び改善を行うほか、地域や社会のニーズ等を踏まえながら、今後の地域福祉を推進するための計画を策定します。

基本目標5 信頼され安定した事業運営に向けた組織基盤をつくる

介護保険事業

地域福祉事業や各関係機関との連携を強化しながら、高齢者や障がい者等が安心して暮らすことができるよう各事業所の特性を活かした質の高いサービス提供に努めます。



地域へ出向いてのレクリエーション指導

地域福祉事業

福祉教育活動推進校の指定と活動助成金の交付、学校や地域等が行う福祉学習や交流活動等の支援、出前メニューに基づいた講師及び職員の派遣、ボランティアの育成及び活動の推進、「よこて社協だより」の発行、横手市社会福祉大会の開催 など



外出支援ボランティア養成講座

基本目標1 お互いさまの気持ちで思いやりのあるまちをつくる

地域住民がお互いに支えあい、助けあう社会の実現をめざし、福祉意識の醸成と啓発を図ると共に、地域における福祉活動の活性化に向けて、地域福祉の担い手となる人材の育成に努めます。

基本目標2 地域の良さを活かして明るく安心して暮らせるまちをつくる

みんなが安心して暮らせる地域となるよう、住民同士の支えあい・助けあい活動や除雪活動、地域交流の推進を図ると共に、災害が発生した場合に早期の復旧・復興につながるよう、地域や行政等と連携した支援体制の充実・強化を図ります。

小ネットワーク会議、福祉協力員活動、横手市協議体及び各地域協議体の推進、地域資源の情報収集及び発信、いきいきサロンなど交流の場の運営・活動の支援、除雪ボランティアや共助組織等による除雪活動の支援、災害支援活動者の育成 など



除雪ボランティア活動

基本目標3 みんなが集い、ともに支えあう地域のきずなをつくる

地域福祉の向上や地域課題の解決のため、福祉活動を行っている団体への支援や連携・協働による活動を推進します。

福祉団体事務の支援 など



令和5年度

横手市社協の 取り組み

横手市と一体的に策定した「第3次横手市地域福祉計画・横手市地域福祉活動計画」を推進しながら、本会の基本理念である、住民の参加と公私協働による「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を目標に事業を展開してまいります。



節分行事

笑顔で健康に過ごせるように

2.3日 / 平寿苑

無病息災への願いを込めて鬼退治をしました。突然の鬼の来苑でびっくりされた様子もありましたが、炒った豆ならぬ豆に見立てた新聞紙を投げ込んで無事に退治となり、福を呼びこみました。



ふるさといきいきサロン

横手北小学校とのオンライン交流会

2.14日 / 横手・境町公民館「ふるさと館」

公民館と小学校をインターネットでつなぎ、4年1組の皆さんとオンライン交流を行いました。マット運動の様子を見ながら応援したり、今と昔の遊びを教え合うなど、普段とは一味違うサロンを楽しみました。



百寿のお祝い会

ご利用者 松下スナ様

3.16日 / 大雄・通所介護事業所

松下スナ様の百寿をご利用者と職員で盛大にお祝いしました。松下様からは「このようにお祝いしていただき大変嬉しいです。皆さんも百歳を迎えられるよう頑張ってください」とのお言葉をいただきました。



総合的な学習の時間

誰もが分け隔てなく過ごせる社会に

3.2日 / 山内小学校

4年生児童が点字を学び、点字の成り立ちや自分の名前を書く学習に取り組みました。学習後も身近にある点字を探すなど知識を深めており、未来ある子ども達の経験が将来の地域活動につながることでしょう。



みんなの活動ひろば



横手市地域支えあいネットワーク市民集会

みんなで支えあえる地域をめざして

3.19日 / 平鹿生涯学習センター

住民一人ひとりが力を発揮する地域づくりの進め方や、世代を超えた交流や支えあいの大切さと楽しさについて、講演や市内で行われている取り組みの実践発表を基に参加者みんなで考えました。

市民集会の様子はYouTubeを活用したライブ配信を行い、かまくら館と雄物川コミュニティセンターにそれぞれ視聴会場を設けて開催されました。



視聴会場の様子



当日のパネルディスカッションの様子をご視聴いただけますので、QRコードからぜひご覧ください。

福祉協力員がおおむね70歳以上のお一人暮らしの方などに、事故防止の呼びかけや困りごとなどを聞きながら声かけ訪問を行いました。外出する機会が少ない冬期間の安心感につながっています。

平鹿地区福祉協力員会 心ほっこり「冬期間ふれあい訪問」

2月 / 平鹿・田ノ植地区



地元企業の呼びかけで、地域での交流を目的としたフリーマーケットが初めて開催されました。手作り商品の説明や世間話で盛り上がり、アットホームな集いとなりました。次回の開催も楽しみにしています。

梨木フリーマーケット 新たな地域の交流スポットに

3.21日 / 十文字・梨木会館



承諾をいただいた方のみ掲載しており、このほかにも多くの善意をいただいております。 ※順不同

令和4年12月12日～令和5年3月15日受付分

寄付金 など

- ◆ 佐藤 圭子様 (雄物川・東里) <100,000円>
- ◆ 鈴木 典男様 (大森・上村) <500,000円>
- ◆ 秋田県曹洞宗第6、16教区有志会様 <24,603円>
- ◆ 本門佛立宗応護寺女性の会様 <10,000円>
- ◆ 気まぐれ弾き語りコンサート様 <30,045円>
- ◆ アンサンブル・リベラ様 <5,300円>
- ◆ 横手高等学校定時制課程様

物 品 など

- ◆ 高橋 フミ子様 (横手・三本柳) <チラシで作った小物入れ2箱>
- ◆ 河村 亮二様 (横手・新北) <紙パンツ1袋、紙おむつ1袋ほか介護用品>
- ◆ 柴田 友子様 (十文字・植田上) <リハビリパンツ1袋>
- ◆ 後藤 園子様 (十文字・西上町) <清拭用タオル100枚>
- ◆ 熊谷 秋夫様 (十文字・梨木) <EM栽培りんご10kg、EM栽培米30kg>
- ◆ 寺田 竹統様 (大雄・根田谷地南) <介護用おむつ各種>

- ◆ 吉水 英雄様 (神奈川県) <防災食219食>
- ◆ (公社)横手法人会女性部会様 <タオル296枚>
- ◆ (宗)親奥院様 <節分用豆120袋>
- ◆ JA秋田ふるさと女性部平鹿支部様 <各種タオル116枚>
- ◆ おものがわ町きのこ生産婦人研究会様・雄物川町農産物直売の会様 <きのこ9kg、りんご40kg、甘酒5kg>
- ◆ 沼館婦人会様 <BOXティッシュ120個>
- ◆ 雄物川理容組合様 <BOXティッシュ100個>
- ◆ 雄物川小学校様 <オーバーテーブル>
- ◆ 東北聖書バプテスト 十文字教会婦人会様 <カレンダー>
- ◆ 十文字中学校3年生様 <アームウォーマーなど48組>
- ◆ 西上町いきいきサロン様 <清拭用タオル60枚>
- ◆ 十文字小学校ボランティア委員会様 <BOXティッシュ75個>
- ◆ トヤマフーズ様

ボランティア・協力団体 など

- ◆ 長井 正蔵様 (横手・八幡)
- ◆ 高階 秋一様 (横手・八幡)
- ◆ 高橋 幸作様 (横手・赤坂)
- ◆ 久米 富治様 (横手・旭川)



横手高等学校定時制課程様よりご寄付をいただきました



(公社)横手法人会女性部会様よりタオルを寄贈いただきました



おものがわ町きのこ生産婦人研究会様・雄物川町農産物直売の会様よりきのこやりんごなどを寄贈いただきました

ありがとうございました

大雄集いの場 「みんなのカフェ」

- ①大雄地域の子供から高齢者まで誰でも気軽に集える居場所を開催しています。申し込み不要。都合のつく日、時間に自由にお越しください。
- ◆日時/毎週、水・金の午前9時～午後4時 ※お盆及び年末年始、祝日は休み
- ◆会場/大雄地域福祉センター和室等
- ◆内容/語り合いや趣味活動、交流など
- ◆参加費/無料 (活動内容などに応じて自己負担有)
- ②毎月第3水曜日は【イベント】の日。準備の都合上参加の際はご連絡ください。
- ◆日時/毎月第3水曜日 午前10時～12時 (講師による講座終了後カフェタイムで交流)
- ◆会場/大雄地域福祉センター多機能室等
- ◆内容/4月19日『自由にカフェタイム』アロマハンドマッサージ・折り紙など、5月17日『和尚さんのお話』、6月21日『腸のお話』
- ◆参加費/無料
- ※ボランティアスタッフを募集しています
- ◆問い合わせ/大雄福祉センター ☎0182-52-3311

フードドライブへのご協力をお願いします

生活困窮世帯などに食品をお届けするフードドライブ事業を実施しています。消費期限が一月以上先で常温保存できる食品がご自宅にありましたら、横手市社協本部または最寄りの福祉センターまでお寄せください。

ふらっとカフェ

- 誰でも気軽に立ち寄って語り合える場を開設します。
- ◆期日/4月17日、5月15日、6月19日
- ※いずれも月曜日
- ◆時間/午前10時～正午
- ◆会場/横手市交流センター Y²ぶらざ 1階 オープンスペース
- ◆参加費/無料
- ※ボランティアスタッフを募集しています

令和5年度 ボランティア登録者・団体の募集

- 社会福祉協議会に登録していただけるボランティアを募集しています。
- ◆必要書類/登録申込書 (団体の場合は、会員名簿や活動計画書等を添付)
- ◆支援内容/活動に関する相談対応、各種事業・研修会等のご案内、ボランティア保険料の補助 (要件を満たす場合)、社協内会場の貸出など
- ◆申込先/本部または最寄りの福祉センター

びおら横手

- 若い世代 (10～40歳代) が社会参加をしていけるきっかけづくりなどを目的とした居場所を開設します。
- ◆開催日/5月2日、6月6日、7月4日
- ※いずれも火曜日
- ◆時間/午後2時～午後4時
- ◆会場/サンサン横手
- ◆問い合わせ/まることびおら ☎0187-66-1106
- ※保護者からの相談も受け付けています。

学びや横手 (無料学習支援) の生徒募集

- 様々な理由で学校や塾などに行くことができないけれども、将来に向けて自主的に勉強したい児童生徒を対象に、授業や勉強でわからなかったところを質問形式のマンツーマンで教えてくれます。
- ◆対象者/小学校1年生から高校3年生まで
- ◆参加費/無料
- ◆その他/事前申込が必要
- ※日時や会場などは申込みの際にお知らせします。

問合せ先がない掲示やふくし掲示板全般に関する問い合わせは本部地域福祉課まで (☎0182-36-5377)

※イベントや集いの開催、団体会員やボランティア活動募集など、ふくし掲示板への掲載希望がありましたら、横手市社協本部または最寄りの福祉センターまでお寄せください。

無料法律相談所のお知らせ 5～7月

- 予約先 本部地域福祉課 ☎36-5377 会場 横手卸センター組合会館
- ▶ 5月12日 (金) 10:00～12:00
- ▶ 6月2日 (金) 10:00～12:00
- ▶ 7月7日 (金) 10:00～12:00

※3日前までに要予約。一人30分まで ※司法書士が相談に応じます ※日時や相談方法が変更になる場合があります

輝く地域のふくし

福祉教育活動推進校 横手清陵学院中学校

横手清陵学院中学校では、登下校時の声掛けや見守りなどで普段お世話になっている地域の皆さんに感謝を伝えたいとの思いから、学校の近隣にお住いで希望される一人暮らし高齢者の方へ、生徒が心を込めて植えたお花とメッセージカードのプレゼントを企画しました。

この活動には、町内会や民生委員、福祉協力員などの皆さんに協力していただき、希望される方の把握やプランターの運搬などを行っていただきました。

当日は町内のクリーンアップを行いながら



「いつもありがとうございます」とお渡し

各世帯を訪問し、日ごろの感謝を伝えながらプレゼントを手渡したところ、「きれいなお花をありがとう」「みなさんのことを今まで以上に身近に感じることができた」など、感謝や喜びの声をいただくことができました。

また、このご縁を大切にしたいと、秋のプランター回収に合わせた訪問活動や学校祭への招待なども行いました。

今後も皆さんとの交流活動などをおして生徒の福祉の心を育むとともに、地域の活性化や支えあいにもつながる取り組みを続けていきます。

上平野沢共助組合 上平野沢地区(山内)



期待される活躍が
の活躍が
今後益々
じられ、
込みが感
強い意気
たいとの
け、あらゆる工夫により活動を続けていき



安全第一で活動します

が構成員として参加されているほか、担い手が少なくなることを見越して隣の地区との合同運営も考えているとのこと。住み慣れた地域で暮らしたいとの想いの実現に向け、あらゆる工夫により活動を続けていき

上平野沢地区は山間部に位置し、17世帯が暮らされています。地区では高齢化が進んでおり、このままでは地域は持たないとの危機感から、令和4年9月、山内地域で4番目となる共助組織を立ち上げました。活動者の中心は消防団員で、高齢者などの見守り活動をはじめ、冬には高齢者世帯や公民館の雪下ろしと除排雪を行っています。事務局の土谷久男さんは「当地区はすでに限界集落となっており、地域「コミュニティ」が崩壊の危機にある。そのため、冬場の心配事を減らし、春にはみんなで井戸端会議に花を咲かせられるような、高齢者が元気で暮らせる地域づくりをめざしている」とお話しされ、今後は買い物や通院等の支援も検討していくとのこと。転出後もこの地区に家屋が残っている方が構成員として参加されているほか、担い手が少なくなることを見越して隣の地区との合同運営も考えているとのこと。住み慣れた地域で暮らしたいとの想いの実現に向け、あらゆる工夫により活動を続けていき

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

■横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668

雄物川福祉センター TEL.56-2072

山内福祉センター TEL.53-3009

(市外局番 0182)

増田福祉センター TEL.45-4848

大森福祉センター TEL.26-3274

大雄福祉センター TEL.52-3311

特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561

平鹿福祉センター TEL.24-3283

十文字福祉センター TEL.42-5858

特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011

特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

横手市自立相談支援窓口 TEL.32-6101



よこて社協だより ● 発行 ● 横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388

E-mail honbu@yokote-shakyo.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

横手市社協

検索